

障害者の経済的エンパワメント 及び社会参加促進プロジェクト ニュースレター vol.10 2018/10



ジョブコーチ研修テキスト改訂

これまでのジョブコーチ研修ではマレーシアのテキストを翻訳して活用していましたが、 ジョブコーチトレーナー誕生から10ヶ月が経ち、各トレーナーが確実に経験を積んでいる ことから、彼らの知見を生かしてヨルダン版のジョブコーチ研修テキストを作成することと なりました。マレーシア版テキストを元にヨルダン人にとってより分かりやすいテキストを 作成することを目的に、2日間ワークショップを開催しました。各ジョブコーチトレーナーが

役割分担をして作業を行い、ドラフト作成終了後、意見交換をしました。10月下旬を目処に改訂作業が全て終了する予定で、今後のジョブコーチ研修ではヨルダン版テキストを使用します。



改訂箇所の発表風景

ピアカウンセラー会議

8月に実施したピアカウンセリング研修のフォローアップ会議を実施しました。どの様にカウンセリング活動を実施するか、またピアカウンセリングの考え方を広めるかについて考え、各ピアカウンセラーが今後3ヶ月を目処にした活動計画を策定しました。NGOや政府機関に所属するピアカウンセラーからは、自身の所属先の職員に対してピアカウンセリングを紹介したいという声が多く聞かれたことから、今後は公開講座の実施も進めていきます。



活動計画作成中

労働衛生安全管理官による ジョブコーチサポート

ョルダン渓谷にあるDhulail地区は労働省、NGO、企業の協力によって障害者雇用が活発に行われています。この地区にある衣料品工場では、ジョブコーチ研修に参加した労働衛生安全管理官が障害のある職員に対するサポートを実施して

います。 今後この取 り組みが全 国的に広が よう計画して います。



知的障害を持つ職員(左右)とともに